

# 読む**中学**進学 ■

「学力を伸ばしてくれる学校」と

「大学合格実績の割に

入りやすい学校」



森上教育研究所 学校アドバイザー  
小泉壮一郎

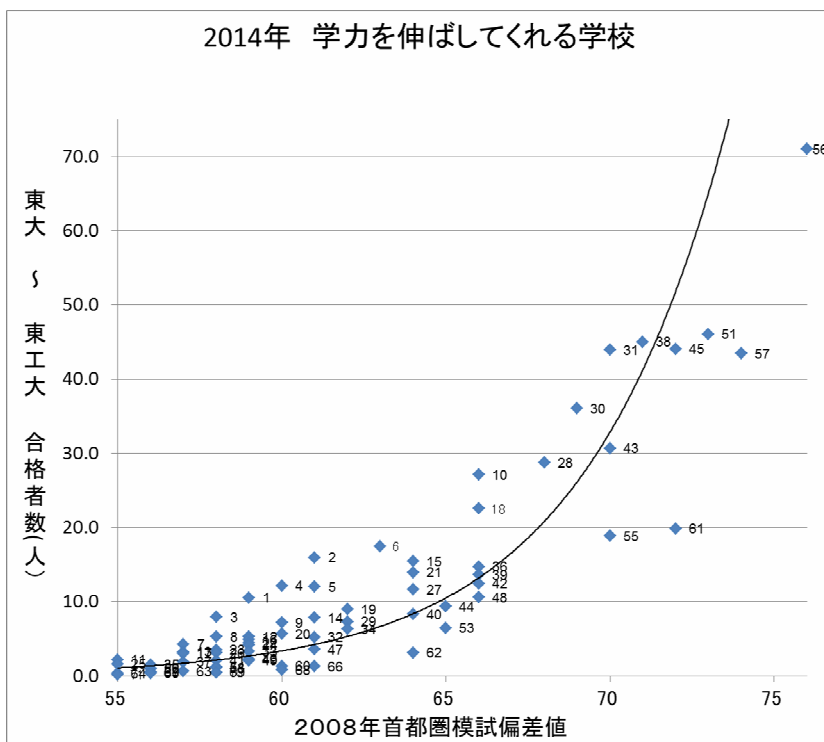
2015/02



「学力を伸ばしてくれる学校」と「大学合格実績の割に入りやすい学校」について考えてみましょう。「学力を伸ばしてくれる学校」で、しかも「大学合格実績の割に入りやすい学校」が見つければ、理想的ですが、「学力を伸ばしてくれる学校」は人気があるはずで、人気があれば受験者数が増加し、偏差値が高くなり、入学しにくい学校となるはずで、果たして、そのような理想的な学校はあるのでしょうか。

まず、「学力を伸ばしてくれる学校」の「学力の伸び」を定義しましょう。各学校での学力を、中学入学時の偏差値と卒業時の大学合格実績の入口と出口で測定し、その差を「学力の伸び」とします。＜資料1＞のグラフは中学入学時の学校偏差値をx軸に、卒業生100人当たりの延べ大学合格実績をy軸として対象となる学校を◆の点として近似曲線を引いたものです。グラフを見ると、ほとんどの学校が曲線付近に集まっており、偏差値と大学合格実績の関係が明確に存在することが分かります。＜資料1＞は対象校を偏差値55以上（2008年の中学に入学した時の学校偏差値）の首都圏男子校・共学校、対象大学合格実績（2008年に中学に入学した生徒が2014年に卒業した時の大学合格実績）を東大・京大・一橋・東工としたグラフですが、対象校を女子校・共学校、また、対象大学合格実績を首都圏人気国公立大・早慶上智・GMARCHとしたグラフでも同様の結果を得られました。しかし、一部の学校（10%程度）だけが顕著に曲線の上方（曲線の左側）にあり、中学入学時の学校偏差値に比べ大学合格実績が優れていることを表しています。それらの学校が「学力を伸ばしてくれる学校」ということになりませんが、その他の学校は、中学入学時の偏差値で、大学合格実績が決まると言って良いのです。

＜資料1＞





＜資料２＞は対象校を上記と同じ偏差値５５以上（２００８年の中学に入学した時の学校偏差値）の首都圏男子校・共学校、対象大学合格実績（２００８年に中学に入学した生徒が２０１４年に卒業した時の大学合格実績）を上記と同じ東大・京大・一橋・東工としたときの、例外的に「学力を伸ばしてくれる学校」のベスト２０校です。ベスト２０の中でも、顕著に「学力を伸ばしてくれる学校」は、せいぜい１０％で、１～７位までとなります。

どれだけ学力を伸ばしたかは、入学した時点の偏差値に換算して「④標準的な偏差値との差＝③－①」で表示してあります。例えば、一位の世田谷学園は２００８年の学校偏差値は５９でしたが、２０１４年の卒業生１００人当たりの延べ大学合格実績（東大・京大・一橋・東工）は、１０．５人でした。この合格実績を中学入学時の偏差値に換算すると「③②の合格数で標準的な偏差値」６４．９に相当し、入学してから卒業するまでの６年間で「④標準的な偏差値との差＝③－①」５．９も偏差値を伸ばしたことになります。偏差値が高い学校は大学合格実績が高いので、学力を伸ばした学校は、入学時の偏差値に比べて大学合格実績が高い学校と言えます。

＜資料２＞

NO.	学校名	①2008年首都圏模試結果偏差値	②2014年卒業生100人当たりの合格者数	③②の合格数で標準的な偏差値	④標準的な2008年偏差値との差＝③－①
1	世田谷学園	59	10.5	64.9	5.9
2	攻玉社	61	16.0	66.8	5.8
3	帝京大学	58	7.9	63.7	5.7
4	桐蔭学園中等	60	12.1	65.5	5.5
5	城北	61	12.0	65.5	4.5
6	巣鴨	63	17.4	67.1	4.1
7	高輪	57	4.3	61.0	4.0
8	東京都立桜修館	58	5.3	61.9	3.9
9	東京都立武蔵高等学校附属	60	7.1	63.2	3.2
10	海城	66	27.1	69.1	3.1
11	桐蔭学園	55	2.2	58.0	3.0
12	東京都市大学付属	59	5.3	61.9	2.9
13	神奈川大学附属	57	3.2	59.7	2.7
14	逗子開成	61	7.8	63.6	2.6
15	渋谷教育学園渋谷	64	15.4	66.6	2.6
16	東京都立立川国際	59	4.9	61.6	2.6
17	東京都立白鷗	57	3.0	59.5	2.5
18	桐朋	66	22.5	68.3	2.3
19	東京都立小石川	62	9.0	64.2	2.2
20	穎明館	60	5.6	62.2	2.2

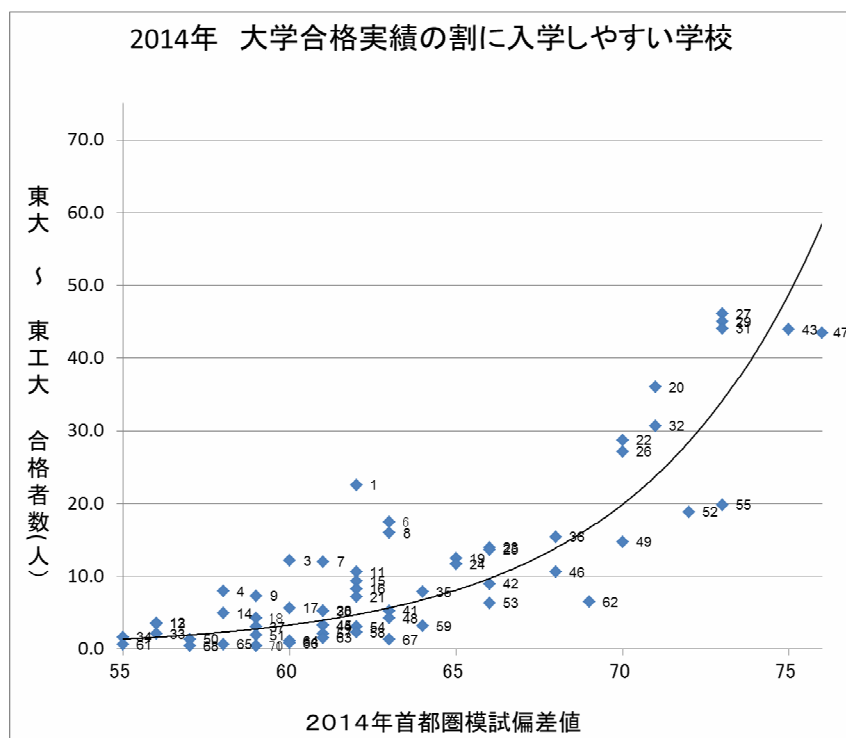
しかし、入学時の中学入試偏差値は６年間に増減することがありますので、卒業時の中学入試偏差値とは異なることも考えられます。次に、大学合格実績の６年前の偏差値ではなく、大学合格実績と同じ年の中学入試偏差値で、中学入試偏差値と大学合格実績の関係を見てみましょう。＜資料３＞のグラフは、＜資料１＞とは異なる２０１４年の学校偏差



値を x 軸に、＜資料 1＞と同様に 2014 年の卒業生 100 人当たりの延べ大学合格実績を y 軸として対象となる学校を◆の点として近似曲線を引いたものです。＜資料 3＞のグラフを見ると、＜資料 1＞と同様、ほとんどの学校が曲線付近に集まっており、2014 年の学校偏差値と 2014 年の大学合格実績の関係が明確に存在することが分かります。同じ年でも、中学入試偏差値で大学合格実績は、ほぼ決定していることになります。

一部の学校（10%程度）だけが顕著に曲線の上方（曲線の左側）にあり、2014 年の学校偏差値に比べ 2014 年の大学合格実績が優れていることを表しています。それらの学校は、大学合格実績が高い割に偏差値が低い「大学合格実績の割に入りやすい学校」ということになります。

＜資料 3＞



＜資料 4＞は＜資料 2＞と同様、対象校を偏差値 55 以上（2014 年の学校偏差値）の首都圏男子校・共学校、対象大学合格実績（2014 年の実績）を東大・京大・一橋・東工としたときの、例外的に偏差値に比べ大学合格実績が顕著に高い学校ベスト 20 校です。6 年後も同様な大学合格実績が出せると考えれば、「大学合格実績の割に入りやすい学校（大学合格実績の割に偏差値が低い学校）」と言えます。

＜資料 2＞と同様、実際には、対象となった学校 71 校中、顕著に曲線の上方（曲線の左側）にある学校は、せいぜい 10%で、1～7 位までとなります。

大学合格実績の割に、どれだけ入りやすいかは、大学合格実績を偏差値に換算して「④換算した偏差値との差＝③-⑤」で表示してあります。例えば、一位の桐朋は 2014 年の



学校偏差値は62でしたが、2014年の卒業生100人当たりの延べ大学合格実績（東大・京大・一橋・東工）は、22.5人でした。この合格実績を偏差値に換算すると「③②の実績から換算した偏差値」70.6に相当し、「④換算した偏差値との差=③-⑤」8.6もあり、大学合格実績を換算した偏差値より実際の2014年偏差値は低いこととなります。つまり、「大学合格実績の割に入りやすい学校」と言えます。

<資料4>

入りやすい学校NO.	学校名	⑤2014年首都圏模試結果偏差値	②2014年卒業生100人当たりの合格者数	③②の実績から換算した偏差値	④換算した偏差値との差=③-⑤
1	桐朋	62	22.5	70.6	8.6
2	城北埼玉	53	4.4	61.5	8.5
3	桐蔭学園中等	60	12.1	67.1	7.1
4	帝京大学	58	7.9	64.7	6.7
5	桐蔭学園	51	2.2	57.5	6.5
6	巣鴨	63	17.4	69.1	6.1
7	城北	61	12.0	67.1	6.1
8	攻玉社	63	16.0	68.7	5.7
9	東京学芸大学附属国際	59	7.3	64.3	5.3
10	西武学園文理	50	1.2	54.4	4.4
11	世田谷学園	62	10.5	66.3	4.3
12	桐光学園	56	3.6	60.3	4.3
13	創価	56	3.5	60.2	4.2
14	東京都立立川国際	58	4.9	62.1	4.1
15	本郷	62	9.4	65.7	3.7
16	公文国際学園	62	8.3	65.0	3.0
17	穎明館	60	5.6	62.9	2.9
18	高輪	59	4.3	61.3	2.3
19	学習院	65	12.4	67.3	2.3
20	早稲田	71	36.0	73.2	2.2

<資料2>の「学力を伸ばしてくれる学校」ベスト20校と<資料4>の「大学合格実績の割に入りやすい学校」ベスト20校を比べ、<資料2>には載っているが、<資料4>には載っていない学校を<資料5>に、「偏差値差=⑤-①」が大きい順でまとめました。<資料5>を見ると入りやすい学校ベスト20から外れた理由が分かります。「偏差値差=⑤-①」で、6年間に偏差値が2~5上昇していることが分かります。そのため、「大学合格実績の割に入りやすい学校」ではなくなってしまったわけです。「④換算した偏差値との差=③-⑤」を見ると、-0.7~1.9で、大学合格実績を換算した偏差値と実際の偏差値があまり変わらず、大学合格実績は偏差値で、正當に評価されていることとなります。つまり、「学力を伸ばしてくれる学校」であることが人気となって偏差値が上がった学校は20校中10校ということになります。



<資料5>

順位	入りやすい学校 NO.	学校名	⑤2014年首都圏模試結果偏差値	②2014年卒業生100人当たりの合格者数	③②の合格数で標準的な偏差値	④標準的な2008年偏差値との差=③-①	伸ばしてくれる学校 NO.	①2008年首都圏模試結果偏差値	偏差値の差=⑤-①
1	43	聖光学院	75	43.9	74.3	-0.7	13	70	5.0
2	26	海城	70	27.1	71.6	1.6	7	66	4.0
3	36	渋谷教育学園渋谷	68	15.4	68.5	0.5	10	64	4.0
4	41	東京都市大学付属	63	5.3	62.5	-0.5	17	59	4.0
5	42	東京都立小石川	66	9.0	65.5	-0.5	19	62	4.0
6	28	東京都立桜修館	61	5.3	62.5	1.5	8	58	3.0
7	35	逗子開成	64	7.8	64.7	0.7	16	61	3.0
8	21	東京都立武蔵高等学校附属	62	7.1	64.2	2.2	12	60	2.0
9	23	芝	66	13.9	67.9	1.9	14	64	2.0
10	22	浅野	70	28.7	71.9	1.9	18	68	2.0

<資料6>は<資料5>と同様、<資料2>の「学力を伸ばしてくれる学校」ベスト20校と<資料4>の「大学合格実績の割に入りやすい学校」ベスト20校を比べ、<資料2>には載っていないが、新たに、<資料4>に加わった学校を<資料6>に、「偏差値差=⑤-①」が小さい順でまとめました。<資料6>を見ると、入りやすい学校ベスト20に新たに加わった理由が分かります。「偏差値差=⑤-①」で、6年間に偏差値が0～-8下降していることが分かります。そのため、「大学合格実績の割に入りやすい学校」なったわけです。「④換算した偏差値との差=③-⑤」を見ると、2.3～8.5で、大学合格実績を換算した偏差値と実際の偏差値が大幅に変わり、大学合格実績にくらべ偏差値は低くなっています。つまり、何かの原因で偏差値が下がったことにより「大学合格実績の割に入りやすい学校（大学合格実績の割に偏差値が低い学校）」となったのですが、10校中5校が「学力を伸ばしてくれる学校」の30位以内でした。顕著とは言えませんが、比較的「学力を伸ばしてくれる学校」が、6年間で偏差値を下げ、入りやすくなっているのです。





<資料6>

順位	入りやすい学校 NO.	学校名	⑤2014年首都圏模試結果偏差値	②2014年卒業生100人当たりの合格者数	③②の合格数で標準的な偏差値	④標準的な2008年偏差値との差=③-①	伸ばしてくれる学校 NO.	①2008年首都圏模試結果偏差値	偏差値の差=⑤-①
1	10	西武学園文理	50	1.2	54.4	4.4	58	58	-8.0
2	2	城北埼玉	53	4.4	61.5	8.5	26	59	-6.0
3	12	桐光学園	56	3.6	60.3	4.3	50	61	-5.0
4	5	桐蔭学園	51	2.2	57.5	6.5	23	55	-4.0
5	9	東京学芸大学附属国際	59	7.3	64.3	5.3	30	62	-3.0
6	15	本郷	62	9.4	65.7	3.7	43	65	-3.0
7	13	創価	56	3.5	60.2	4.2	28	58	-2.0
8	16	公文国際学園	62	8.3	65.0	3.0	42	64	-2.0
9	19	学習院	65	12.4	67.3	2.3	39	66	-1.0
10	17	穎明館	60	5.6	62.9	2.9	22	60	0.0

<資料2>と<資料4>両方の表に載っているのは、<資料7>の10校だけでした。この10校は「学力を伸ばしてくれる学校」で、しかも「大学合格実績の割に入りやすい学校」で、理想的な学校と言えます。<資料7>では「学力を伸ばしてくれる学校」と「大学合格実績の割に入りやすい学校」の順位を加えた数値の少ない順に順位を付けました。

意外にも、「学力を伸ばしてくれる学校」ベスト20校の内、10校(50%)が大学合格実績の割に入りやすい学校」で、理想的な志望校がそれ程人気となっていないことが分かります。まだ受験生・保護者に知られていないということなのでしょう。

範囲を広げ、対象校を女子校・共学校、また、対象大学合格実績を首都圏人気国公立大・早慶上智・GMARCHで調査すれば、「学力を伸ばしてくれる学校」で、しかも「大学合格実績の割に入りやすい学校」は多く見つかかりそうです。



<資料7>

Cの 順位	A: 入り やすい学 校 NO.	学校名	⑤20 14年 首都 圏模 試 結果 偏差 値	②20 14年 卒業 生10 0人当 たりの 合格 者数	③ ② の実 績から 換算し た偏 差値	④換 算した 偏差 値との 差= ③-⑤	B: 伸ば してく れる学 校 NO.	①20 08年 首都 圏模 試 結果 偏差 値	偏差 値の 差= ⑤-①	C=A +B
1	3	桐蔭学園中等	60	12.1	67.1	7.1	3	60	0.0	6
2	4	帝京大学	58	7.9	64.7	6.7	4	58	0.0	8
3	8	攻玉社	63	16.0	68.7	5.7	1	61	2.0	9
4	7	城北	61	12.0	67.1	6.1	5	61	0.0	12
5	6	巣鴨	63	17.4	69.1	6.1	6	63	0.0	12
6	1	桐朋	62	22.5	70.6	8.6	11	66	-4.0	12
7	11	世田谷学園	62	10.5	66.3	4.3	2	59	3.0	13
8	18	高輪	59	4.3	61.3	2.3	9	57	2.0	27
9	14	東京都立立川国際	58	4.9	62.1	4.1	20	59	-1.0	34
10	20	早稲田	71	36.0	73.2	2.2	15	69	2.0	35